



きららとしょかん明徳館

No.375 2026年4月発行

# あたらしくはいった こどもの本

秋田市立図書館ホームページURL

[https://www.city.akita.lg.jp/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/)



kurashi/shakai-shogai/

1008469/index.html

## おしらせ

### こどもの読書週間資料展示「本ではぐくむ こどものこころ」

子どもの成長にあわせておすすめ絵本を展示・貸出しします。また、秋田市立図書館が小学生向けに作成する「おすすめぶっくりすと」に掲載した本も展示・貸出しします。どうぞご覧ください。



期間▶4/14(火)～5/10(日)  
(休館日を除く)

場所▶1階 児童コーナー(特集児童5)

### 今月のテーマ展示

●絵本(特集児童4) 『しぜん』

●読み物・ノンフィクション

(カウンター展示1)

『園芸・くさばな』



## えほん



あ!パンだ!

Ran/著

産業編集センター

(Eラ) ※1歳から

まるパン、さんかくパン、しかくパン、切ったら何が出てくるかな? まるはみかんのパン、さんかくはおにぎりのパン、しかくは何だろう!? 切ると思いがけない絵が出てくる楽しいイラストパンの絵本です。



きょうりゅう、なにいろ?

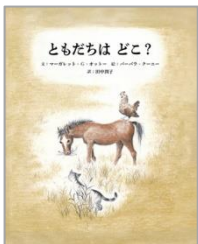
聞かせ屋。けいたろう/文

そく・ちよろうおん/絵

KADOKAWA

(Eソ) ※2歳から

ティラノサウルス、トリケラトプス、プテラノドン…。きょうりゅうってどんな色だったのかな。あか?あお?きいろ? 世界中で化石が見つかるけれど、色についてはまだよくわかっていません。きょうりゅうを好きな色で想像してみよう!



ともだちは どこ?

マーガレット・G・オットー/文

バーバラ・クーニー/絵 田中潤子/訳

瑞雲舎

(Eク) ※3歳から

茶色いこうまの友だちは、毎朝、馬小屋に会いに来てくれるにわとりとねこです。ところがある日の朝、いくら待っていてもだれも来てくれません。さびしくなったこうまは、自分から友だちに会いに行こうと馬小屋を飛び出します。



ぼくの名前がきえないように

バティスト・ボーリユー/文

チン・レン/絵 ひがきゆみ/訳

ひさかたチャイルド

(Eレ) ※6歳から

フランススコは自分の意見をはっきり言うのが苦手です。「いやだ」と言えずに好きじゃないサッカーをすることになったり、転校生の女の子をからかうのに付き合わされたり。そんなある日、コートかけの自分の名前が消えかかっていることに気づいたのです!

## 低学年向き



世界一のワルい子ゴードン  
アレックス・ラティマー／作  
中井はるの／訳  
小学館  
(93ラ)

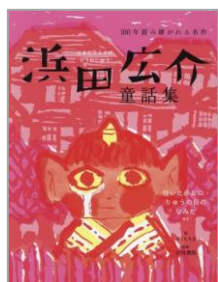
ゴードンは世界一のワルい子。わざとまちがった道を教えたり動物園のトラのオリをあけたり、ワルいことしかしないのでみんなからきらわれています。ある日、ひどくイジワルしたはずのアンソニーから、はじめて花をもらいました。それからなんだか、ゴードンの様子が変わるのです。



おともだちえほん  
はじめての「よのなかルールブック」  
高濱正伸／監修 林ユミ／絵  
日本図書センター  
(36)

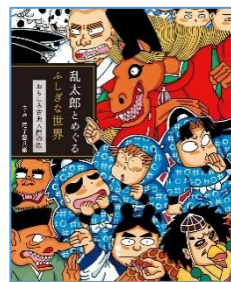
新学期、新しい友だちとなかよくなりたいなと思ったり、今までなかよしだった友だちとケンカしたりすることがあるかも知れません。そんな時やくに立つ、あいてのことも自分のことも大切にするために知っておきたい、34の「おともだちルール」をしょうかいしている本です。

## 中学年向き



100年読み継がれる名作  
浜田広介童話集  
泣いた赤おに・りゅうの目のなみだなど  
浜田広介／著 きくちちき／絵  
宮川健郎／監修 世界文化社  
(91ハ)

山に住む赤おには人間となかよくくらしたくて、家の前に「ドナタデモ オイデ クダサイ」と書いた立てふだを立てました。けれども人間たちはこわがって来てくれません。がっかりしていると友だちの青おにが人間と仲良くなる方法を考えてくれたのです。「泣いた赤おに」。やさしい気持ちになれる10編の童話集。



乱太郎とめぐるふしぎな世界  
おもしろ古典入門の段  
尼子騷兵衛／文・絵  
ポプラ社  
(91ア・コテン)

幽霊を売った話や大根に助けられた話、おならで芸をする話など、古典にはふしぎな話やおもしろい話がたくさんあります。この本では『落第忍者乱太郎』の作者がおもしろいと思った古典37話を選び、見開き1ページに文と絵でひとつのお話として、乱太郎たちが紹介しています。

## 高学年以上



ミャルル・ペローに出会った夜  
野中柊／作 PEIACO／絵  
理論社  
(91ノ)

遠くから旅をしてきたねこのニッキは、はじめての街でミャルル・ペローという銀色のねこに出会います。案内されたのは、不思議な靴のミュージアム。色や形、大きさもさまざまな靴たちが、飛んだり跳ねたりとダンスをしています。そしてすっかり夜もふけた頃、大変なことが起こります。



日本全国郷土料理ずかん  
たのしく学ぶご当地の味と文化  
「郷土料理ずかん」編集室／著  
メイツ出版  
(38)

郷土料理とは地域でとれる食材や気候、土地の特徴に合わせて作られてきた特別な料理です。この本は、全国の個性豊かな伝統のメニューを都道府県ごとに紹介しています。米どころ秋田ならではの料理や特産品ものっています。郷土料理を通して、各地の歴史や文化に触れてみませんか。